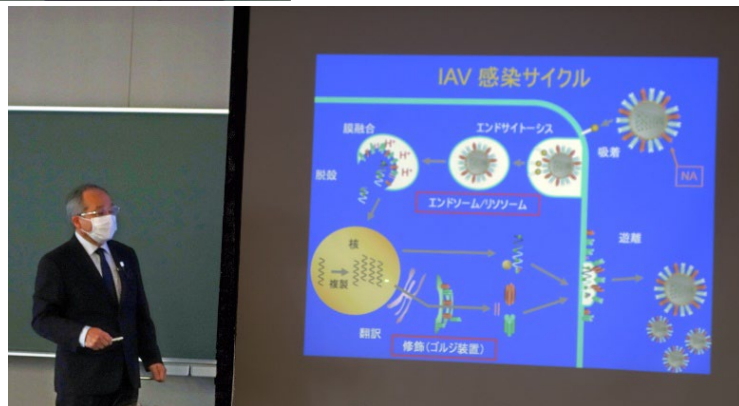
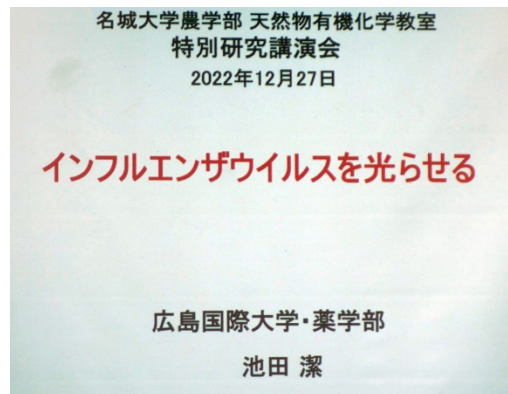


天然物有機化学研究室特別研究講演会が12月27日に開催されました

12月27日（火）に「インフルエンザを光らせる」というタイトルで、
広島国際大学・薬学部 池田 潔 教授による講演が行われました。



インフルエンザウイルスは我々の細胞表面にあるシアル酸という糖に結合して細胞内に潜り込む。池田教授はこのシアル酸に様々な蛍光物質を結合させ、生きたまま細胞＋ウイルスを光らせる化合物を開発しました。当初、難水溶性のため蛍光剤としては失敗と思われましたが、このことが逆にウイルスをピンポイントで光らせるブレイクスルーになったそうです。さらに、ウイルスのみならず大腸がんなどの様々ながん細胞、海馬などの生体組織も光らせることに成功しています。今後も引き続き、有機合成によって生命現象を解明する研究を推進されるそうです。